

平成 30 年度活動報告について

1. 北陸地域花き連絡協議会会員への情報発信
・会員宛てにメールにより情報発信を行った。

2. 北陸地域花き連絡協議会ホームページの更新
・平成 30 年 10 月 26 日に北陸農政局の「花きに関する情報」のホームページを更新し、それに併せて北陸地域花き連絡協議会のページも見やすい工夫、内容の充実を図った。



3. 花育の普及・啓発
・子ども花育「ちょこっとフラワー教室」として、子供たちの夏休み期間中である平成 30 年 8 月 7 日(火)に、小学生を対象としたフラワーアレンジメント教室を開催した。
開催場所：北陸農政局 1 階共用大会議室
講師：
公益社団法人日本フラワーデザイナー協会
石川県支部 支部長 東 美千代 氏
石川県支部 副支部長 中元 倫枝 氏
参加人数：小学生 26 名（保護者 17 名）



4. フラワーウォーク活動
・会員団体の協力により北陸農政局職員等を対象に花束や鉢物の斡旋販売を行い、購入した職員等が花束・鉢物を持って街を歩いたり、公共交通機関を利用する等、職場から自宅まで周囲に見えるように持ち帰ることで、花のある生活の良さをPRする取組を実施した。

<実績>

母の日（平成 30 年 5 月 9 日）
鉢物 カーネーション等 55

鉢
いい夫婦の日（平成 30 年 11 月 22 日）花束
47 束

クリスマス（平成 30 年 12 月 20 日）
鉢物 シクラメン、ポインセチア等 42 鉢

<今後の予定>

バレンタインデー（平成 31 年 2 月 14 日）花束
ホワイトデー（平成 31 年 3 月 14 日）花束



5. フラワーバレンタインの普及・啓発

・北陸農政局1階の「消費者の部屋」において、平成31年2月1日～2月28日の期間に、「大切な人に花を～フラワーバレンタイン～」と題して、フラワーバレンタインPRパネル等を展示するほか、北陸管内の花きの生産状況、各県における需要拡大に向けた取組状況等を紹介したパネルやパンフレットの展示を実施。



6. 現地研修会

・「平成30年度北陸地域花き現地研修会」を新潟県において開催した。今回は豪雪地帯でありながら、雪等を活用しつつユリの切り花の産地として精力的に取り組んでいる津南町において施設等の見学や関係者との情報交換を行った。

日程：平成30年10月2日（火）

場所：新潟県中魚沼郡津南町

内容：新潟県高冷地農業技術センターにおいて雪・標高等の地域資源を活用した技術開発状況等を見学。また、津南町米原現地（ユリ切り花施設）、津南原農産物集荷貯蔵施設（雪室等）、津南町赤沢現地（球根養成ほ場）等を見学し情報交換。



7. セミナー

・「平成30年度北陸地域花きセミナー」を開催。

日程：平成31年2月4日（月）

場所：北陸農政局1階 共用大会議室

内容：(1) 情報提供

「国産花きの生産拡大に向けて～次世代国産花き産業確立推進事業～」
生産局花き産業・施設園芸振興室 課長補佐 千葉 芳信 氏

(2) 講演

「花の消費拡大・需要拡大に向けて」
株式会社 花茂 代表取締役 大矢 みな 氏

(3) 各県における取組事例

「30年度国産花きイノベーション推進事業の取組について」
各県協議会等から取組概要を紹介

8. イベント等への支援（後援名義使用）

・「第4回にいがたGREENフェスタ」（平成30年9月1日）

植物によって生活の全てが支えられていることを再発見し、植物の大切さや魅力を楽しんでいただくことで、都市空間における緑化の増進や植物に対する知識の普及と理解の促進を図ることを目的として、公益財団法人新潟県都市緑化センター主催により新潟市で開催。

- ・「新潟フラワーデコレーション 越の花飾り」（平成 30 年 11 月 2 日～11 月 4 日）
伝統の日本家屋において、県産花きをふんだんに使用した装飾や撮影スポット演出による「花の愛で方提案」、来場者参加による創作花壇、イベントごとでの「花を使ったお楽しみ提案」等、日常・非日常での花との新たな付き合い方を提案し、花き産業の発展に寄与するため、越の花飾り実行委員会の主催により新潟市で開催。
- ・「フラワーウェーブ新潟 2019」（平成 31 年 2 月 22 日～24 日）
花のある暮らしの提案を行い、新たな需要を喚起するとともに、花きに対する理解を深め、花きの普及・消費拡大による心豊かな暮らしの実現と花き産業全体の一層の発展を図るため、新潟県花き振興協議会の主催により新潟市で開催。

9. 総会

日程：平成 31 年 2 月 4 日（月）13:00～
場所：北陸農政局 1 階 共用大会議室